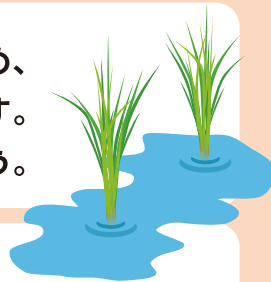


均平+αの対策の組み合わせが基本!

早植え

○ジャンボタニシは気温が上昇すると活動を始め、柔らかい小さい苗（4葉期まで）を食害します。移植時期を早め、苗を早期に大きくしましょう。



浅水管理

○水深が浅いと貝の活動が抑制されるため、田植後約3週間は水深を4 cm以下（理想は1 cm）に維持しましょう。

田植時・ 田植後の 農薬散布

○メタアルデヒド粒剤（例：スクミノン、ジャンボたにしくん）、燐酸第二鉄粒剤（例：スクミンベイト3）等の登録薬剤のいずれかで、殺貝や食害防止を図りましょう。

○農薬の使用にあたっては、必ず農薬登録内容（ラベル）を確認してください。

○水温があがり（15℃以上）、貝が触角を出して活発に動いている姿を確認してから散布しましょう。

○苗が5葉期以降になると、食べられにくくなります。それまでの間、浅水管理をしたうえで、貝の発生が多いほ場は農薬を併用して食害を防ぎましょう。

ジャンボタニシ被害低減対策事業

※令和8年度事業の内容であり、今後変更になることがあります。

環境農業推進課では、ジャンボタニシの防除に取り組む地域に対して支援を行っております。

レーザーレベラーを所有しない農業者が、委託により実施する均平作業
補助単価 15,000円/10a（定額）

補助には要件があるため、下記のお問い合わせ先や、お近くの市町村までお問い合わせください。

お問い合わせ

農林水産部環境農業推進課 043-223-2888
または、所轄の農業事務所まで

（令和8年8月作成）

あなたの田んぼは平らですか？ 均平からの総合防除

らせん上部の長さが



ジャンボタニシの卵塊
（1頭の年間産卵数は3,000個以上）

ジャンボタニシ対策は均平から!



ほ場がでこぼこ ▶ 食害だらけ

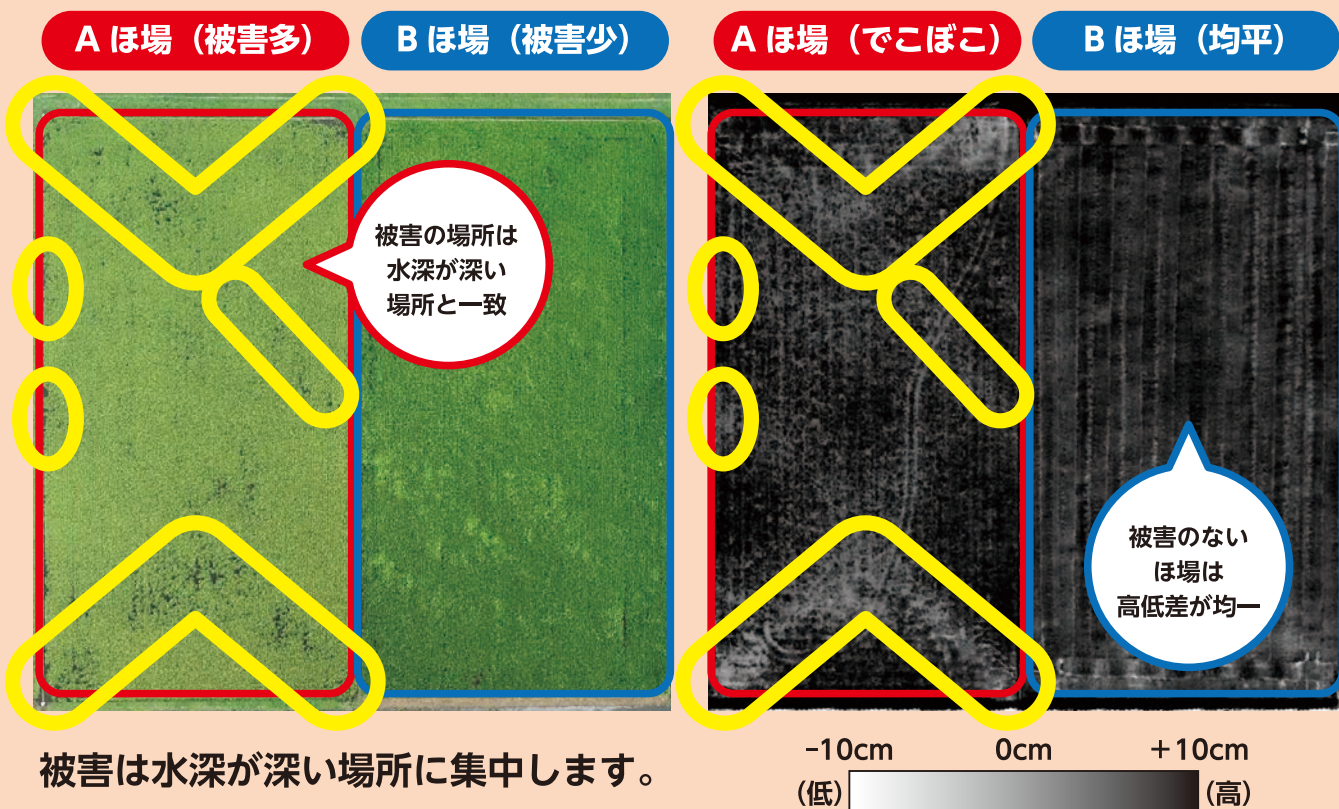
ほ場が均平 ▶ 被害ゼロ!

貝がいても、隣に大発生のほ場があっても、ほ場が均平なら被害はゼロ!

あきらめずに、**STOP!** ジャンボタニシ被害!

千葉県

特に均平による浅水管理がオススメ！



どうしてV字模様に深くなるの？

コンバインの使い方が均平度に影響を及ぼしている場合があります。

V字模様は収穫後の田面にあるコンバインの操作跡に酷似！

4辺を刈り取る方法では、クローラーの切り返し部分は低くなり、刈り始めには稲わらが落ちず土が固まってしまう。

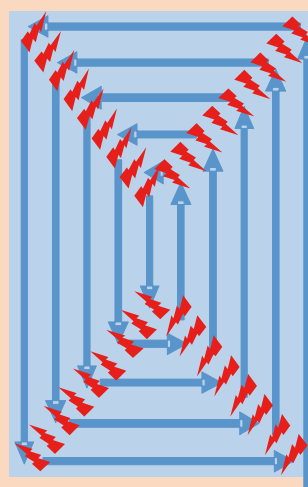
一方、切り返しを減らす方法では、特定の部分の土が固まったり沈んだりせず、ほ場全体が均平になりやすくなります。

日ごろの作業を丁寧に行うことも有効です！

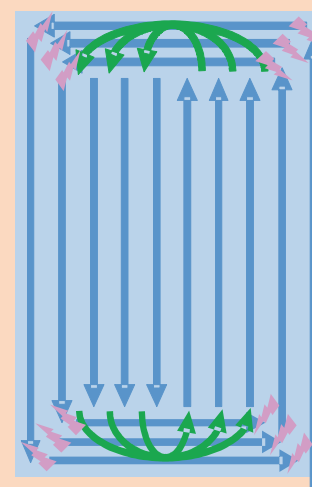


稲刈り後にできるV字模様

4辺を刈り取る方法



切り返しを減らす方法



- 刈り取り作業
- ↘ 乱暴な切り返し
- 切り返さず旋回
- ↘ 穏やかな切り返し

どうやって均平にする??

水を張った時や、田植え後1か月程度の被害がよく見える時に、水深が深くなる場所を記録しておきます。

冬期にレーザーレベラーや、フロントローダー、整地キャリアなどを使って、高いところから低いところへ土を移動させます。



レーザーレベラー



フロントローダー



整地キャリア

仕上げに、代かき時に水深を確認しながら均平にします。

ただし、水を張った状態だと思ったより土は動かず、また、土を練りすぎてしまうため、部分的な土の移動にとどめます。



代かき整地

均平はメリットばかり

均平にすることで、肥料や除草剤の効きが均一になります。

生育が揃い、作業効率が上がります！
水管理もラクになります！

ジャンボタニシの被害が出ていなくても

浅水管理をするためにはまず均平から！

均平なほ場では浅水管理ができなくても被害が少ない傾向があります。
生育ステージが進むにつれて食害は目立たなくなります！